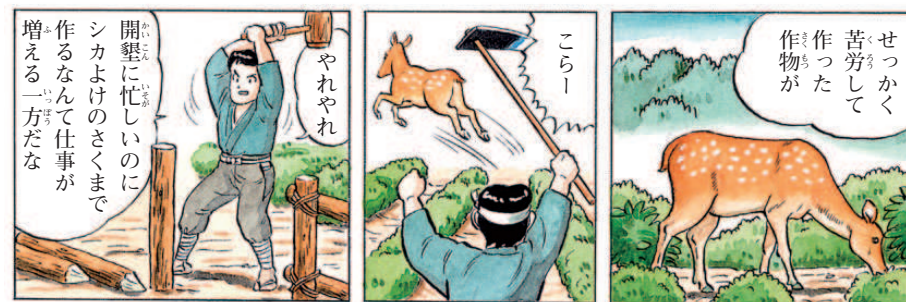
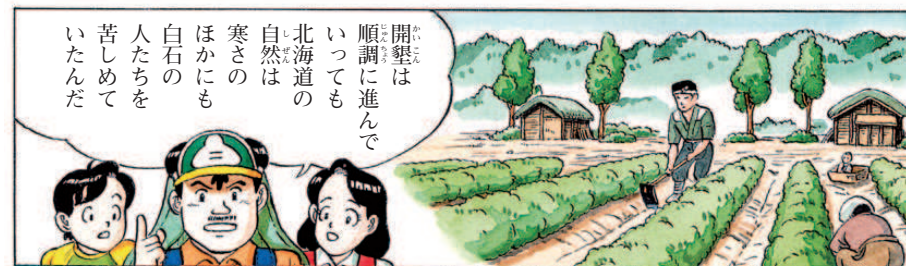
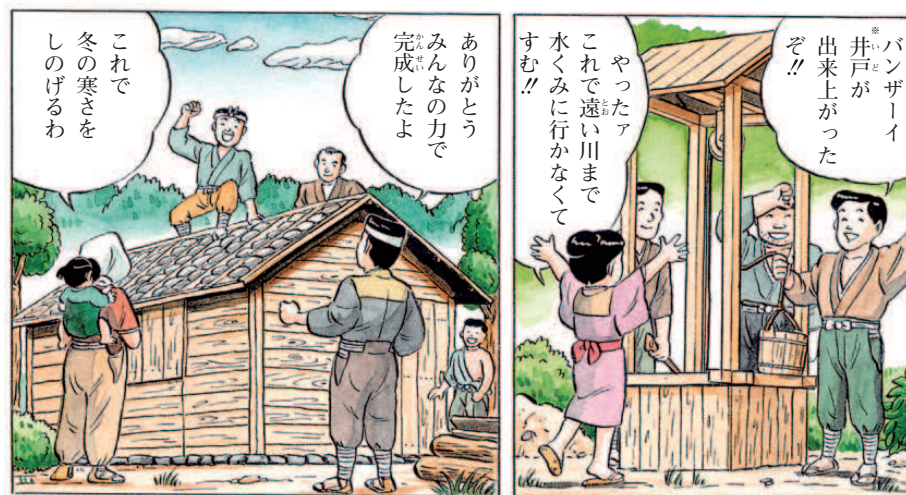


※開墾の初めから、家の近くまでクマが出没して、悲惨な事件が度々起きた。現在、北大植物園内の博物館には、当時の白石村に出没した人食いグマやエゾオオカミのはく製が保存されている。エゾオオカミのオスは世界でもここにしか残っていない貴重なもので、白石で射殺されたものである。



※井戸…明治5（1872）年、菊水から白石神社までの間に7カ所が掘られた。経費がかかることもあり、白石全村に多くの井戸が掘られるまでにはかなりの年数がかかった。